

位置図



高瀬橋補修事業

令和7年7月



京都市建設局土木管理部橋りょう健全推進課

京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地

TEL 075-222-3561 FAX 075-213-5181

令和7年7月発行 京都市印刷物第070928号

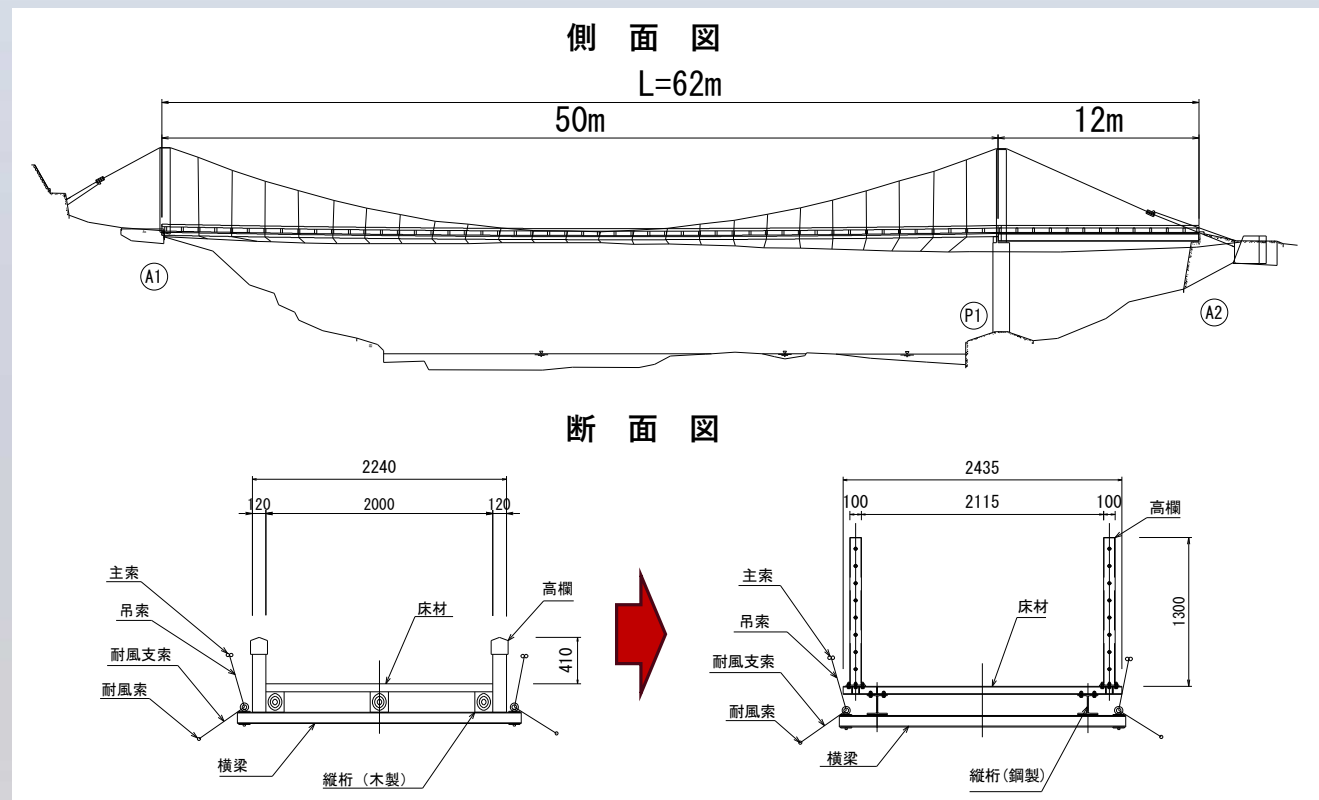


事業概要

高瀬橋は、右京区京北周山町、細野町、柏原町にまたがる一級河川桂川に架かる人道吊橋です。京北十景のひとつとされており、豊かな森林や清流、田園風景に恵まれた京北地域をめぐる京都一周トレイルの京北コースにも指定されています。

しかしながら、架設後60年以上が経過し、経年劣化による木製部材等の腐朽や損傷が進行していたことから、橋梁の補修・補強を効率的・効果的に行うための「いのちを守る橋りょう健全化プログラム」に基づき、令和6年10月から橋の補修工事を実施いたしました。

橋梁名	高瀬橋（通称：魚ヶ淵の吊橋）
場 所	京都市右京区京北周山町他地内
路線名	一般市道高瀬橋線
架設年度	昭和35年（1960年）
事業年度	令和6年度～令和7年度
橋 長	L = 62 m
幅 員	W = 2.4 m



補修前の高瀬橋



補修中の高瀬橋



主な補修内容

①橋脚基礎の洗堀対策



河川の流水等によって、橋脚基礎下の土砂が流された状況でした。コンクリートによる充填と保護を行いました。

②吊橋構造を残しつつ木製桁から鋼製桁に変更



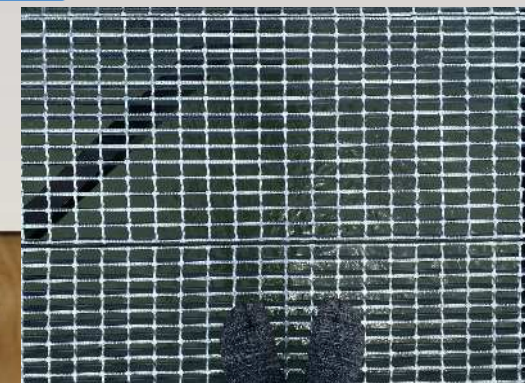
木製の縦桁は腐朽や損傷しており、鋼製の縦桁に取替えました。
また、既存の鋼製部材は流用し、塗装の塗替えを行いました。

③腐朽した木製床版を更新
④転落を防止するための高欄の設置



腐朽した木製床版を撤去し、新しい木製床版を設置しました。
転落を防止する高欄を設置し、安全に配慮しました。

⑤吊橋中央部にグレーチング床版を採用



橋の魅力向上や観光のPR
を目的として、吊橋中央部
において、足元が透けたグ
レーチング床版を設置しま
した。
橋を渡る際に足元から川の
流れを覗き見ることができ
ます。